

案内人がおすすめする

グルメスポット

北運河地域には、古い建物や老舗の店が多くあります。ここでは、今回のルートで立ち寄れる、案内人おすすめのお店を紹介しています。



M A P

✂️1

クレイジースパイス

お酒落なスープカレー店。

🏠 色内3-3-14 ☎️ 11:30-21:30(土日祝は、22:30まで)
☎️ 0134-27-9048 (L.O. 21:00/土日祝は22:00)
📅 無休

M A P

✂️2

PRESSCAFÉ

旧澁澤倉庫の一角にある落ち着いた雰囲気のカフェ。

🏠 色内3-3-21 ☎️ 11:30-21:00 (L.O. 20:30)
☎️ 0134-24-8028 📅 木曜日、金曜日(祝日の場合は営業)

M A P

✂️3

いち乃家

鱈友朝市に併設。海鮮丼と天ぷらが食べられる。

🏠 色内3-10-15 ☎️ 5:00-14:00
☎️ 0134-32-7737 📅 日曜日

M A P

✂️4

朝市食堂

鱈友朝市に併設。定食と海鮮丼の店。映画「探偵はBARにいる3」撮影地。

🏠 色内3-10-15 ☎️ 4:00-14:00 (11-3月は5:00-14:00) (L.O. 13:30)
☎️ 0134-24-0668 📅 日曜日

M A P

✂️5

ラーメンあっぱれ手宮店

とんこつラーメン、店のおススメはえびしお。

🏠 手宮1-1-3 ☎️ 11:00-15:00 (L.O. 14:40)
☎️ 0134-27-2325 17:00-21:00 (L.O. 20:40)
📅 火曜日(祝日の場合は営業)

M A P

✂️6

しまかけ商店

昼は酒店、夜は居酒屋「ざっかす」。

🏠 錦町13-10 ☎️ 昼9:30-18:00、夜18:00-23:00
☎️ 0134-23-3593 📅 第1、第3日曜日

M A P

✂️7

石と鉄

石蔵をリノベーションした、雰囲気のあるカフェ&バー。

🏠 色内2-2-8 ☎️ [ランチ] 11:30-15:00
☎️ 0134-61-1214 [ディナー] 17:00-22:00
📅 月曜日 (木曜日はディナーのみ、日曜日は21:00まで)

【マーク解説】 🏠住所 ☎️電話番号 ☎️営業時間 📅定休日

このコースの案内人



「おたる案内人」マスター 新田さん

この地区には、国が指定した重要文化財が二つもあります。また、午前4時に開店する小樽で1番早起きの市場、童謡赤い靴のモデルとなった「きみちゃん」親子の像なんかもあり、見どころは多いです。



「おたる案内人」マスター 長谷川さん

北運河周辺は、景観が良く写真スポットが豊富です。また、明治時代に建てられた建物が多く存在し、栄えていたころの小樽の様子がうかがえます。運河沿いをゆっくりと歩きながら、当時をしのいでみてください。

小樽を応援!
ふるさと納税のご案内



小樽市産業港湾部観光振興室

〒047-0007 北海道小樽市港町4番3号 TEL.0134-32-4111 (内線7450) FAX.0134-27-8600
[E-mail] kanko@city.otaru.lg.jp [URL] https://www.city.otaru.lg.jp/

※案内人のイラスト:中村小百合
※作成日:平成21年5月 改訂:令和7年3月

おたる

案内人
小樽観光大学校



おたる案内人が
おすすめする
小樽散策コース

情緒あふれる「北運河」コース

小樽運河は、大正12年に完成した港湾施設です。海岸を埋め立てて造られており、船荷の積み降ろしを行う際、船と倉庫をつないで作業を円滑にするという、大きな役割を果たしてきました。運河の中でも「北運河」と呼ばれる北部は、運河の幅が昔ながらの40メートルあり、作業船などの小型船がいまも係留されています。また、手宮地区には、小樽発展の歴史を語るに欠かせない鉄道遺産があり、当時の様子をかいま見ることができます。北海道の玄関口として栄えた、古き良き時代の小樽を思い起こしながら、散策をお楽しみください。

北運河コース起点までのアクセス方法

休憩スペースのほか
SHOPやバーもあります。

MAP① LeTAO運河プラザ店
駅から真っ直ぐ海に向かう中央通りと、道道小樽臨港線がぶつかる角地。



🏠 色内2-1-20
☎️ 0134-64-1001
☎️ 10:00-22:00 (コーナーや季節により変動有)
📅 無休

- 最寄りの建物: ホテルノルド小樽、小樽市総合博物館運河館
- 最寄りの駅: 小樽駅(距離約600m、徒歩8分)

☆アクセス

- ①小樽駅を出て正面の中央通りを海に向かって進み、徒歩8分
- ②北一硝子などがある堺町通りからは、小樽運河沿いを札幌と逆に向かって、徒歩約7分



↑駅から見た中央通り

スポット解説



MAP ① LeTAO運河プラザ店

北海道で最も古い営業用倉庫である「旧小樽倉庫」を活用したルタオの店舗。休憩スペースやバーもあります。入り口前には犬の銅像は、明治時代に実在し、消防署での活躍物語が絵本にもなった「消防犬ぶん公」です。

徒歩10分



MAP ② 北浜橋

「かもめを呼ぶ少女」の像が印象的な橋。付近には船が係留されており、昔ながらの運河の姿を見ることができます。竜宮橋から北浜橋に向かう間にある北海製罐株式会社小樽工場は、小林多喜二の作品「工場細胞」のモデルになりました。

徒歩1分



MAP ③ 旧渋澤倉庫

明治25年頃に向かって右側の倉庫が建築され、その後2棟が増築されました。一万円札の顔となった渋沢栄一ゆかりの倉庫です。現在は、ライブハウス「GOLD STONE」が倉庫の一部を利用しています。

徒歩5分



MAP ④ 運河公園

旧日本郵船株式会社小樽支店のすぐ前にある公園。公園内には、港づくりに貢献した「廣井勇」と「伊藤長右衛門」の胸像、童謡「赤い靴」のモデルとなった親子の像があります。

徒歩2分



MAP ⑤ 鱗友朝市 (4:00~14:00、日曜定休)

午前4時から営業を始める、小樽で一番早起きな市場です。新鮮な魚介類を購入できるほか、併設されている食堂も朝早くから開店するので、朝食で利用しても。

徒歩8分



MAP ⑥ 小樽市総合博物館本館

(9:30~17:00、火曜定休(祝日の場合は翌平日休))
北海道鉄道開通の起点標があり、博物館構内の旧手宮鉄道施設は、近代化遺産として国指定の重要文化財になっています。また、LeTAO運河プラザ店には、分館の運河館(火曜も開館)もあり、小樽の歴史が学べます。

徒歩15分



MAP ⑦ 旧日本郵船(株)小樽支店

(令和7年4月25日にリニューアルオープン予定)
明治39年竣工。工部大学校(現・東大工学部)一期生の佐七次郎が設計した、小樽を代表する明治の洋風石造建築の一つです。国指定の重要文化財になっています。

徒歩7分



MAP ⑧ 田中酒造(株)本店

昭和2年に建てられた店舗は、現在も現役で利用されており、小樽で唯一の造り酒屋です。(地酒の試飲ができます)
☎ 0134-23-0390



日本遺産について

小樽市では、以下のストーリーが認定されています。

- 日本遺産**
荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～ (平成30年追加認定)
地図上では ◆ で表示しています。
- 炭鉄港**
本邦国策を北海道に観よ！～北の産業革命「炭鉄港」～ (令和元年認定)
地図上では ● で表示しています。
- 心臓**
北海道の『心臓』と呼ばれたまち・小樽～「民の力」で創られ蘇った北の商都～ (令和7年認定)
地図上では ♥ で表示しています。

明治13年に小樽・手宮-札幌を結ぶ北海道で最初の鉄道として開通し、石炭などの輸送に利用されました。昭和60年には廃線となり、その後、当時の線路を残した散策路を整備しました。寿司屋通りから小樽市総合博物館本館まで歩いて約25分です。

小樽駅と①の区間は、歩いて約8分です。

情緒あふれる「北運河」コース

